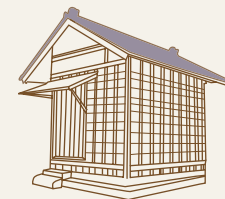


増田中学校

おさんぽふいーるどわーく 下増田・増田（村区）編



板倉(いたぐら)



東部道路より東側

- 1 毘沙門堂古墳・毘沙門堂
- 2 雷神塚古墳
- 3 熊野神社
- 4 閑上さいかい市場

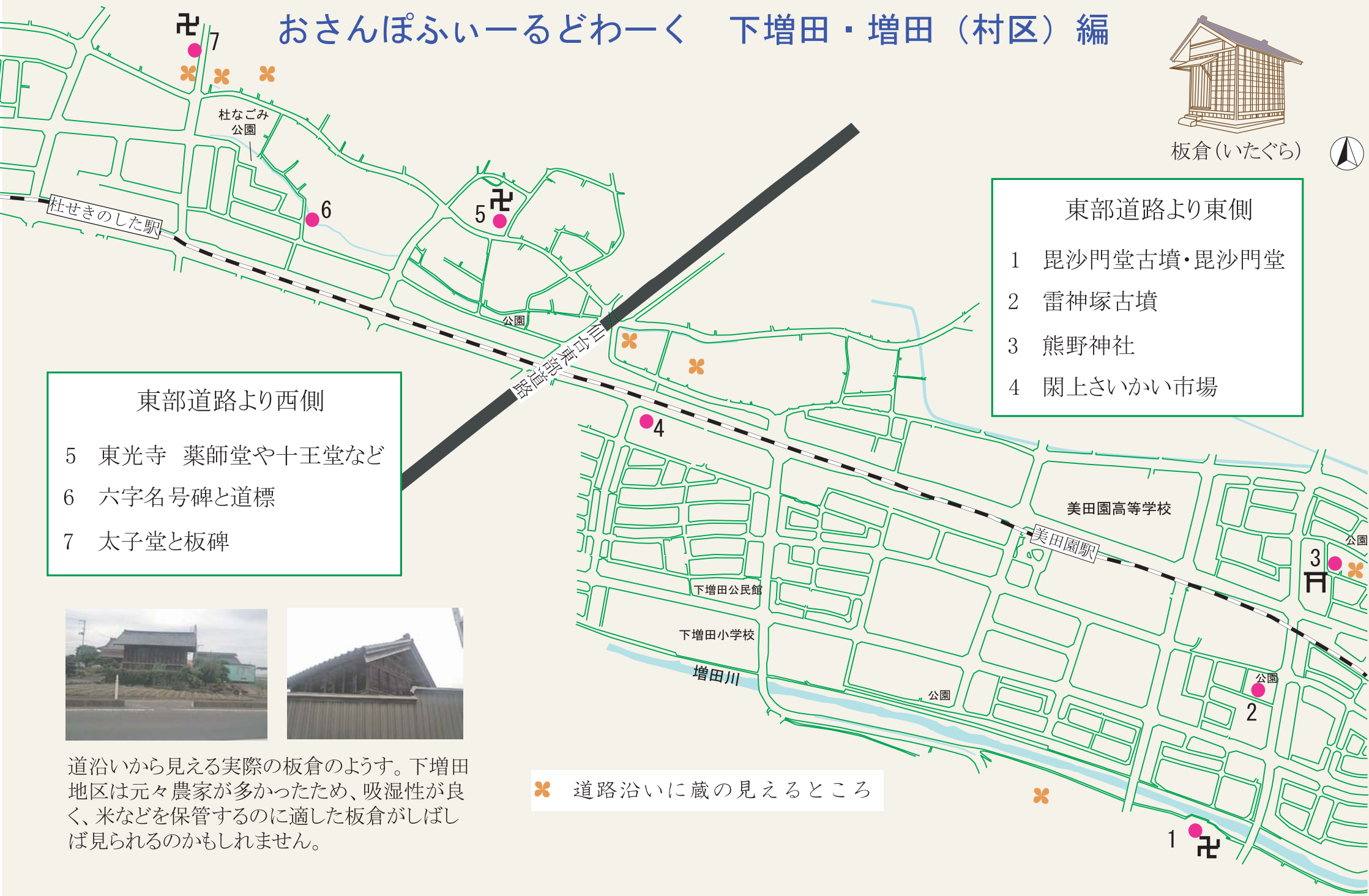
東部道路より西側

- 5 東光寺 薬師堂や十王堂など
- 6 六字名号碑と道標
- 7 太子堂と板碑



道沿いから見える実際の板倉のようす。下増田地区は元々農家が多かったため、吸湿性が良く、米などを保管するのに適した板倉がしばしば見られるのかもしれませんが。

✿ 道路沿いに蔵の見えるところ



びしゃもん

1 毘沙門堂古墳・毘沙門堂

増田川右岸に接して現存する直径50m、高さ8mの古墳です。出土遺物からの推定の築造年代は5世紀中頃で、「下増田七塚」と昔呼ばれていた古墳の一つとされています。上部に並べられていたと思われる円筒埴輪や朝顔形埴輪が見つっています。

古墳の名の由来となった毘沙門堂入口には石碑が整然と並び、馬供養の馬頭観音や火伏せの信仰で有名な秋葉山などがみられます。



2 雷神塚古墳

美田園地区にある古墳で、直径30m、高さ5mの円墳です。墳丘は2段築成で、毘沙門堂古墳と同様に「下増田七塚」と昔呼ばれていた古墳の一つとされています。

現在は美田園雷神塚公園として整備されています。



3 熊野神社

美田園地区にあり、以前の集落（下増田飯塚）の守護神だったと伝わっています。

文化八年（1666）に本堂が造営されたという棟札が残っています。

境内には他の神社と同様に、庚申碑や雷神碑などの地域での信仰の証が並んでいます。



5 東光寺 薬師堂など

仙台東部道路より西側の下増田地区にある真言宗の寺院で、館腰にある弘誓寺の末寺です。境内にある薬師堂には奉納された絵馬もあり、他に地藏堂や十王堂、市登録文化財で



せきぞうほうきょういんとう

ある石造宝篋印塔（供養等の一種）もあります。江戸時代の石造物なども多く残り、当時の信仰のありさまが感じられる場所です。



4 ゆりあげさいかい市場

東日本大震災で被災した閉上の復興の願いが込められた仮設店舗です。平成24年2月に営業を始め、4年を迎えました。

飲食店以外にもお花屋さんや写真館、ヘアーサロンなどいろいろなお店があります。まち歩きの休憩スポットにどうぞ。



5 六字名号碑と道標

杜せきのした駅近く、杜なごみ公園の南東、下増田用水のほとりにあります。本来は村境にたてられていたもので、「南無阿弥陀仏」と名号の刻まれた道標です。下部に「東ハゆり上 南ハいわぬま 西ハました」とあり、文政12年（1829）の銘があります。



7 太子堂と板碑

増田中学校の東側、昔の下増田街道の近くにある小さなお堂と石碑。太子とは聖徳太子のことで、仏教を広めた人物として信仰を集めてきました。新しいお堂は今でも大事にされている証です。隣の石碑（板碑）には大日如来の種子しゆじが刻まれています。

